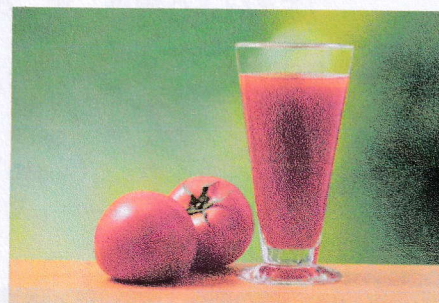
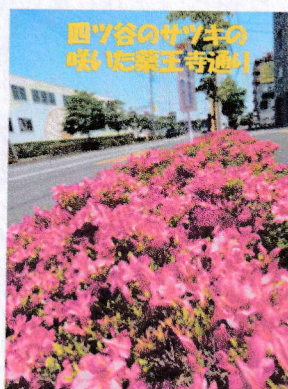


寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい時期、晴れの日には30℃近くまで気温が上昇することも、アユの解禁や夏野菜の到来で、夏の味覚を楽しむ事が出来る。一方コロナウイルス対策のワクチン投与も3回目から4回目へと好転し、日野市での摂取状況も、5/30現在1回目84%、2回目83.5%、3回目64.9%となっている。新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと認められている高齢者の不安をワクチン接種によって解消したい。長引くコロナ対策で、活動状況が芳しくない今日、安心して生活できる手段が実行される事を願いつつ、三蜜対策は今後も、しっかり守りましょう。

今年の夏は、長期予報では猛暑が予想されている。

日老連の動きも、(グラウンドゴルフ大会、輪投げ大会、ペタンク大会等又、体力測定会、俳句大会等) 7月には(福祉大会)も計画されている。北部地区も(輪投げ大会、吹き矢講習会等)コロナ対策をしっかりと守りつつ、自らの健康を維持する活動が囑望されている。我が四ツ谷永寿会も、室外でのサークル、パトロール他も活動を始め、室内でも、福祉大会や各種大会に向けてのサークルが元気に活動し出した。麻雀、輪投げ、絵画工作、舞踊等会員の活動開始の報告が、日ごとに伝えられている。今後も、休部されているサークル部長さんは状況を見ながら活動再開される事をお願いいたします。



1、来期に向けて、各サークルへのお願い

・先月の役員会でも、確認された通り、補助金の歳出を適正に会計処理する目的から、事前に必要とされる物品購入希望を作成提出し、市の監査に向け、見本の資料を参考として、**領収書**の貼付整理提出に充分活用して下さい。

2、日老連主催結果と今後の予定について

☆2-1福祉大会について

来る、**4年7月15日(金)**市民会館大ホールにて予定されました。第一部は前年度を含め、功労のあった会員の表彰式、を行います。四ツ谷永寿会からは、**天野倫江**さんが受賞予定です。又、第二部では、三年ぶりの開催となりました演芸部門です。四ツ谷永寿会からは、あの時の感動を呼び戻すが如く舞踊部は練習に励んでいます。当日は、しっかり応援しましょう。

☆2-2レクダンス講習会について

来る、**4年7月27日(木)**新町交流センターにて、予定されました。

時間：**10時00分**～です。多くの参加者がある事を望みます。

☆2-3手作り品講習会について

来る、**4年7月29日(金)**中央福祉センターにて、予定されました。

時間：**13時30分**から(変更されたらまた連絡します。)



3、北部地区主催の今後の予定とお知らせ

☆3-1吹き矢講習会について

来る、**4年8月9日(火)**新町交流センターにて、予定されました。

時間：**13時30分**～**15時00分**。多くの参加者がある事を望みます。

☆3-2輪投げ大会について

来る、**4年8月23日(火)**新町交流センターにて、予定されました。

時間：**13時30分**～**15時00分**多くの参加者がある事を望みます。

☆3-3日帰り旅行について

来る、**4年9月8日(木)**富士山～御殿場を経由して、沼津にて食事等のコースで予定されました。コロナ対策がある程度緩和される事を期待して、多くの会員の皆さまが参加されるようご案内致します。



1、サークル紹介について

☆絵画工作サークル

・**作品展**に向けた私達絵画工作サークルの取り組みは、毎月**第4土曜日**を中心に、2回~3回程度行っています。昨年の手作り品**コサージュ**(畳のへりを使ったコサージュ)では、10品作成し、皆さんで完成された物を感じしました。普段は、思い思いの材料と各自の構想に基づき、会員の(和)で活動しています。「ワイワイ」「ギャギャ」と親睦を深め、唯一の手休め時間は、反省会を含めたお茶タイムです。早くコイコイ完成品、を楽しみに今年開催される予定の、「**作品展**」に多くの、出展を望みながら、皆、頑張っています。

会員が増える事を期待して、「**工作**」作りを楽しんでいます。

練習は;**四ツ谷地区センター**にて/時間;**13時30分**から/曜日;**土曜日**です。 記;星野利子

5、「鰻の放談」

5-1 ♪特攻キーボード作戦♪(音楽"3"以上だった者読むべからず!)

No.30



9). ②.いつになったらグランドピアノ?...好之者不如樂之者だよねー「毎日がフィナーレ」

(δ) 歌うピアノファツィオリ(中)

またまた Canon のプリンタの野郎 4 回目の故障発生、挙句の果て、保険が切れていて、**修理費=新品価格**等と勝手な事を言いやがった結果、止むを得ず入替となって仕舞いました。再度設定地獄で、こう言った**悪徳企業**が放置されている様では日本の物作りも完全に地に落ちてますね!!付き合われる方は、**完全に馬鹿らしく成りました**。ヤレヤレ。もう少し経って認知症にでも成ったら完全撤退です。出来ません!まー、とは言ってもピアノの練習地獄に比べれば、大した事無い(笑)。正に、**朝に道を聞かば夕べに死すとも可なり**。ですな。

さてさて、次のファツィオリの大きな特徴は**4番ペダル**でしょうね。殆ど宣伝の様に成って来てしまいました(笑)。**広告料は暫って一銭も頂いておりません**。戦艦大和的に感動した様なものどご理解下さい。普通のピアノは、皆様ご存知の通り、3本ペダルです。とは言っても、国内では、現在**4本ペダル付き**のピアノは未だ2台しか無いそうです。イマイチ浸透してない様です。通常の3本のペダルの更に左側にあり、このペダルによって、ハンマーと弦の距離が短くなり、同時に鍵盤が浅くなる。ファツィオリはこれを「音色を変えることなく音量のみが小さくなる」としている。これによってピアノニッシモの効果が得られるだけでなく、グリッサンドや速いパッセージに利点がある。一般のアップライトピアノの左のソフトペダルと原理は同じです。

そもそもペダルは何のために有るかと言うと、一つ一つの音の味を整える調味料と言ったところでしょうか?初心者は、左手右手で精一杯で足に迄頭が回らない。白ご飯か、素うどんだけ喰って居る様なものです。そこで、通常の3本のペダルの夫々の役割をおさらいしましょう。

・**ダンパーペダル(右のペダル)** ラウドペダル、フォルテペダル、サスティニングペダル等とも呼ばれます。最も良く使われるペダルで、演奏者もこのペダルがなかったらなかなか思い通りの表現が出来ないほど、重要な役割を果たします。

→楽譜上の記号は分かり易く、**ペダルを踏む箇所** と**ペダルを離す箇所** にあります。

・**ソステヌートペダル(中央のペダル)** 語源は、楽曲演奏上の表現方法を指示する**発想記号**(イタリア語 sostenuto)で、**音を十分保持して、また速度を抑え気味に演奏すること**、の意。作用は、**直前に押した鍵盤**から手を離しても、この鍵盤のダンパーだけが弦から離れ、その音だけが持続し余韻が残るんです。ダンパーペダルは全ての音を伸ばす役割ですが、ソステヌートペダルはある特定の音を伸ばしたいときに使用します。尤も鍵盤押しっぱなしでも同じ効果が得られますが、演奏時は指が足りなくなっちゃいます。このペダルは、その音が鳴ったまま、別のフレーズを両手で弾くことが出来ます。鍵盤を弾くと**ダンパー+タブリップ+ダンパーワイヤー+ダンパーウッド**が友連れで持ち上がります。そこでペダルを踏むと**ソステヌートロッド**のヒレが時計回りに回転して**タブリップ**の下方に進入し、ダンパーが重力で下がる事を抑止し、ダンパーが弦から離れた儘となる。つまりロックされた状態となる。では、**ペダルを踏んだ状態で鍵盤を弾くとどうなるか?壊れる?ご安心ください。タブリップ**は、実は、回転可能で、スプリングによって、水平状態に保たれており、後から鍵盤を弾いて**タブリップ**が持ち上がり、**ソステヌートロッド**のヒレに当たっても、下にお辞儀して逃げるようになってます。あくまでも、このペダルが効くのは「**踏んだ時点で鍵盤を押していた音**」だけになります。去年の**会報**(令和3年度-2;R.3-5-29)の中の**No.20(vi)グランドピアノを切る!**のアクション図と合わせて見ると分かり易いでしょう。**アップライトピアノ**の場合は、機能が全く異なり、**マフラーペダル**と言って、**消音用**です。このペダルを踏むと弦とハンマーの間に薄い**フェルト**又は**クロス**が下がります。この上からハンマーが弦を叩くことになるため、音量をかなり下げる効果があります。夜にピアノを練習するときなど、騒音で近隣へ迷惑をかけないように使います。音色はモロになっちゃいますけどね。

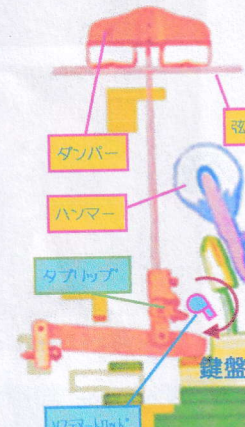
・**シフトペダル(左のペダル)**ソフトペダルとも呼ばれ、このペダルを踏むと、鍵盤とアクション全体が右へわずかに移動して、普段は3本の弦を打っていたハンマーは**2本の弦**を打つことになり、それ以外の2本の弦や1本の弦を打っていたハンマーも、いつも使っていない柔らかい端の部分で打弦することになります。よって、音色を大きく変化させることができます。このペダルを使用すると「音が丸くなる」イメージです。ピアノのきらびやかな音で表現したくない時、質素で素朴な雰囲気を出したい時によく使ったりします。→楽譜に指示があるときは **una**(1本) **corda**(弦)(略:u.c.;**ウナ・コルダ**)
弱音ペダルを踏む箇所 **tre**(3本) **corda**(略:t.c.;**トレ・コルダ**) 弱音ペダルを離す箇所に表示されます。

ピアノの先生によれば、濫用してはイケない。本来的には先ず指で音色を調整し、更に、曲の流れの中でもう一步弱く**ココダツ!**と言う所で使うそうです。音を自分で作れる人が**ピアニスト**なのです!踏む深さも自分で会得するんですってね(笑)。最後に、何しろ**「ペダルは耳で踏め!」**だてき……。

倉岡 裕 記



バオロ・ファツィオリの超響級技術陣



6、会員の異動報告 2022年6月15日現在

無し

7、次回の役員会

令和4年7月23日(土) 9:30~ 以上

